

第6回横須賀港浅海域保全・再生研究会 議事録

- 1 日時：平成26年2月3日（月）14時～15時
- 2 場所：横須賀市役所 消防局庁舎 4階 災害対策本部室
- 3 出席者：

(1) 委員：9名（敬称略）

	所属	役職	氏名
委員長	日本大学理工学部海洋建築工学科	教授	近藤 健雄
職務代理者	国土交通省国土技術政策総合研究所沿岸海洋・防災研究部	海洋環境研究室長	岡田 知也
委員	神奈川県水産技術センター栽培推進部	主任研究員	秋元 清治
委員	よこすか海の市民会議	代表	今井 利為
委員	横須賀市東部漁業協同組合	代表理事組合長	斉藤 浩昌
委員	国土交通省関東地方整備局港湾空港部港湾計画課	課長	林 雄介
委員	国立環境研究所環境リスク研究センター生態系影響評価研究室	室長	堀口 敏宏
委員	横須賀市環境政策部	部長	本多 和彦
委員	横須賀市港湾部	部長	藤田 裕行

《欠席》

山縣延文委員（国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所 所長）

※代理出席：国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所 企画調整課長 三上 晃

(2) 事務局等：8名

	所属	役職	氏名
事務局	横須賀市港湾部港湾企画課	課長	松尾 和浩
	横須賀市港湾部港湾企画課	係長	服部 順一
	横須賀市港湾部港湾企画課	担当	牧野 弘幸
関係職員	横須賀市港湾部港湾総務課	課長	関根 謙二
	横須賀市港湾部港湾建設課	課長	鈴木 栄一郎
	横須賀市環境政策部環境企画課	課長	小澤 充
	横須賀市環境政策部環境企画課	主査	鈴木 俊晴
	横須賀市環境政策部環境企画課	担当	森 智裕

- 4 傍聴者：1名
- 5 内容：

会議の内容については、以下のとおり。

(1) 開会

- ・ 配付資料の確認
- ・ 傍聴及び議事録の取り扱いについての確認
- ・ 定足数の確認

(2) 議事

資料に基づき、事務局から以下の議題について説明を行った。

- 議題1 第5回研究会での主な意見とその対応について（資料1）
- 議題2 報告書案について（資料2）
- 議題3 報告書冊子案について（資料3）
- 議題4 今後の予定について（資料4）

各議題に関する質疑等は以下のとおり。

■議題1 第5回研究会での主な意見とその対応について

【近藤委員長】

議題1についてご意見、ご質問はあるか。

[質疑等なし]

特に無いようであるが、この後の議題にも関わるかもしれないので、何かあれば後ほどご意見をいただきたい。

■議題2 報告書案について 及び ■議題3 報告書冊子案について

【近藤委員長】

資料2及び資料3について、昨年12月の委員照会で内容の整理や訂正に関して委員の皆さまから適切なご意見や資料等をいただき、本日ご提示している案を事務局で作成した。

まずは議題2についてご意見をいただきたいが、資料2の「報告書」に関して、これまでの「意見する」という形ではなく、市長へ「報告する」という形にしたいという事務局からの提案については、市長も次期実施計画に事業を位置付けるなど前向きに考えているようなので、記載内容と併せて委員の皆さまの合意が得られれば、事務局の提案どおり研究会からの「報告」として市長へ提出することとしたいが、よろしいか。

[異議なし]

特に異議がないようなので、報告書として市長へ提出することとしたい。

次に、議題3の報告書冊子案に関してひとつ確認であるが、資料3の表紙には「冊子」と記されていないが、このことについて事務局から説明をお願いしたい。

【事務局（港湾企画課 松尾課長）】

便宜上、ご説明の中では資料3を「報告書 冊子」としているが、最終的にはこちらを「報告書」とし、資料2についてはこの報告書に添えて市長へ提出するという位置付けとさせていただきたい。

【近藤委員長】

事務局からの提案のとおり、実質的には資料3を「報告書」として、市長へ提出することとしたい。内容については、皆さんから事前に修正等のご指示をいただいているが、他に何か気がついたことがあればご意見をいただきたい。

【堀口委員】

「はじめに」の部分の第3段落に「貝類や甲殻類、一部魚種の漁獲量が減少」とあるが、「貝類」や「甲殻類」と合わせて「一部魚類」とした方がよいのではないか。

【近藤委員長】

堀口委員のご意見のとおり、「魚類」が望ましいと思うので、修正させていただく。

委員の皆さまには、それぞれの専門分野からの捉え方があり、気が付かないところを適切にご指示

いただき資料3のように修正しているが、他に何かあればご意見をいただきたい。

今回は最終回の研究会となるので、基本的には本日ご了承をいただくところであるが、印刷製本まで日数があるようなので、委員の皆さまには再度読み直していただき、何か気が付いた点があればご連絡いただき手直しするという手順で進めたいと思うが、事務局はそれでよろしいか。

【事務局（港湾企画課 松尾課長）】

何かお気付きの点があれば、書式は問わないので、今週末までにご連絡いただきたい。

なお、資料3の37ページであるが、ここに本日の資料2を掲載した上で印刷製本し、最終的に配付、公表したいと考えている。

【近藤委員長】

事務局の説明のとおり、37ページには資料2を掲載することとし、今週末までに何かご意見があった場合は、事務局と打ち合わせをして適切に対応させていただくので、私と事務局にお任せいただきたいがよろしいか。

[異議なし]

■議題4 今後の予定について

【近藤委員長】

議題4について特にご意見、ご質問が無ければ、今回作成する報告書を基に、資料4にある手順に従い平成26年度以降は進めていくことになるが、特に財源については厳しい環境にあるので、本日代理出席されている三上様には、今後も山縣委員にはご相談等させていただくと思うのでよろしくお伝えいただきたい。

林委員におかれても、関東地方整備局副局長は環境面にも力を入れられているようなので、よろしくお願ひしたいと申し伝えていただければと思う。

また、技術的な話については、今後、細かくご意見をいただく必要があるので、岡田委員にご協力いただければと思う。

今井委員におかれては、専門家の立場から漁業関係者との対応について、同様に秋元委員からは生態系についてご意見をいただき、堀口委員におかれては、東京湾再生について様々なご意見をいただいたので、今後も研究者の立場からのご意見をいただきたい。

斉藤委員におかれては、実際に漁業を生業にしている立場から我々では気が付かない点についてご意見をいただきたいので、今後ともよろしくお願ひしたい。

まだまだやるべきことはたくさんあるが、報告書及び報告書冊子を市長へ提出し、研究会での私の役を終えたいと思う。提出までの事務的な手続きについては責任をもって行わせていただくので、ご了解いただきたい。

皆さまのご協力により本日は以上をもって全ての議題が終了した。委員長として御礼を申しあげる。

(3) その他

【近藤委員長】

最後に、次第の3「その他」について、事務局から何かあれば伺いたい。

【事務局（港湾企画課 服部係長）】

本研究会は今回が最終回となるので、この場をお借りして、横須賀市港湾部長の藤田から一言ご挨拶させていただきます。

【藤田港湾部長】

[横須賀市としてのお礼と挨拶]

【事務局（港湾企画課 服部係長）】

事務局である港湾企画課長の松尾から一言ご挨拶させていただきます。

【事務局（港湾企画課 松尾課長）】

[事務局としてのお礼と挨拶]

【事務局（港湾企画課 服部係長）】

最後に委員長から一言ご挨拶をお願いしたい。

【近藤委員長】

先ほども述べたように、市の取り組みだけでは難しく、市民や事業者を巻き込みながら進めていかなければならない事業である。

今後も皆さまの一層のご協力をいただきこの事業を進めていきたいので、ご支援、ご指導のほどよろしく願うこととし、私の最後の挨拶と代えさせていただきます。

(4) 閉会

【事務局（港湾企画課 服部係長）】

それでは、以上で、第6回横須賀港浅海域保全・再生研究会を終了させていただきます。